

「千葉港・木更津港港湾脱炭素化推進計画（案）」に対する

意見と県の考え方

千葉県県土整備部港湾課

1 パブリックコメント実施期間 令和6年11月25日(月)～12月25日(水)

2 意見提出者数（意見の延べ件数） 1人（5件）

3 提出された意見の概要と県の考え方

※提出された意見について、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

御意見の概要	県の考え方
グリーン電力の購入について、再生可能エネルギーを使用していることを証明する仕組みがあるので紹介する。	いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
水素貯蔵、発電について実証を実施しているため、参考資料として情報提供する。	いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
千葉港、木更津港全体のCO2削減を目的として、エリアとして複数施設（企業・団体）での電力融通の考え方があるので紹介する。	いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
EVバスやEV車導入にあたり、日常的に最大20台同時充電が可能であり、停電時にはEV車を利用した給電やピークシフトを可能する充電器がある。 BCP対策にも活用可能となる。	いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
ブルーカーボン下水道構想に参画し、下水道処理施設と連携したブルーカーボン育成に取り組んでいる。 ブルーカーボン維持拡大に向けてディスカッションしたい。	いただいた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。